

腹部エコー検査

健康クリニック

肝臓、胆のう、膵臓、腎臓のがんの早期発見の決め手！

腹部エコー検査は、放射線を使用しないので被曝の心配はなく安心して受けることができる検査です。

この検査で調べられる臓器は、肝臓、胆のう、膵臓、腎臓、脾臓などで、短時間で非常に多くの情報を得ることができます。H27年度に当クリニックで腹部エコー検査を受診

＜H27年度＞ 結石所見の内訳 (%)

| | | |
|---|-------------|------|
| 1 | 腎臓結石（疑い含む） | 61.7 |
| 2 | 胆のう結石（疑い含む） | 38.1 |
| 3 | その他 | 0.2 |

※当クリニックでの腹部エコー検査における「結石」所見の内訳を示しました。

いただいた方では、結石、ポリープ、のう胞、脂肪肝などの良性所見が多くみられ、中でも結石は10人に1人見つかっています。

（良性所見であっても、経年で大きさや形態の変化の確認が必要です。）

悪性所見としては、腎臓がん、膵臓がん、肝臓がん、胆のうがんのほか、過去には肝内胆管がんも発見されています。

＜H24～H27年度＞悪性所見報告検数

| | | |
|---|-------|-----|
| 1 | 腎臓がん | 10例 |
| 2 | 膵臓がん | 3例 |
| 3 | 肝臓がん | 2例 |
| 4 | 胆のうがん | 1例 |

自覚症状がなくても、エコー検査で偶然発見されることも多く、がんの早期発見につながっています。

腹部エコー検査料金

5,400 円

（本体：5,000円 消費税：400円）

【検査方法】

腹部に直接ゼリーを塗り、呼吸の調整をしながら器具を軽く押し当て、腹部内臓器の断面層の画像をモニターテレビで観察します。

基本は仰向けの状態で検査しますが、検査部位によっては横向きや座った姿勢をとっていただくこともあります。

検査時間は通常10分程度です。



こんな方に

お勧めです



◆50歳以上の方、最近腹部エコー検査を受けていない、または受けたことがない方

◆康診断で

・肝機能の異常（ γ -GTP、GOT、GPTなどが高値）を指摘された方

・血液中アミラーゼの高値を指摘された方

・尿検査で潜血、または蛋白陽性を指摘された方

◆過去の腹部エコー検査で脂肪肝、結石、のう胞、血管腫などを指摘されたことがある方

◆症状として、体重減少、腹部の鈍痛、食欲不振、お腹回りが以前より大きくなったと感じる方

◆生活習慣として、アルコール多飲、不規則な生活、暴飲暴食、油っぽい食事が好きな方

【検査頻度】
年に1回